

# 生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

## 生産性向上支援訓練 3つのポイント

### 1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- 生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース('24.12月現在））

### 2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- 自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
  - 実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています

### 3 受講しやすい料金設定！

- 受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- 条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能



#### 全国実績

（累計）受講者数 **312,899** 人 利用した企業数 **104,746** 社 受講者評価（業務への役立ち度） **98.4** %

※'17～'24.9月未まで

## 訓練受講までの流れ

#### 課題や方策の整理

- センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

#### 訓練コースのコーディネート

- 相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- 現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- RPAを活用して業務を自動化したい。
- テレワークを導入して業務を効率化したい。

- 分野・コース
- 生産管理、流通・物流、バックオフィス など
- 生産現場の問題解決
  - RPA活用
  - テレワークを活用した業務効率化 など

- 従業員の仕事の効率化を促進したい。
- リスクを低減させる方法を学びたい。
- ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

- 分野・コース
- リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など
- 成果を上げる業務改善
  - リスクマネジメントによる損失防止対策
  - 作業手順の作成によるノウハウの継承 など

- 顧客満足度の向上を図りたい。
- 消費者の動向を営業に活用したい。
- インターネットを活用して販売促進を図りたい。

- 分野・コース
- 営業・販売、マーケティング、プロモーション など
- マーケティング志向の営業活動の分析と改善
  - 提案型営業手法
  - 提案型営業実践 など

- データ集計の作業を効率化したい。
- マクロを使って定型業務を自動化したい。
- 集客につながるHPを作成したい。

- 分野・コース
- ネットワーク、データ活用、情報発信 など
- 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
  - 集客につなげるホームページ作成 など

#### 訓練受講

- 所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部 山形職業能力開発促進センター  
ポリテクセンター山形 生産性向上人材育成支援センター

〒990-2161 山形市漆山1954

Email:yamagata-seisan@jeed.go.jp

らしく、はたらく、ともに

TEL : 023-686-2008

FAX : 023-686-2808

ポリテクセンター山形



# 生産性向上支援訓練コース一覧

2024.4 ~

DXを付したコースは、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進に必要な知識・技能を習得するための訓練コースです。

大区分	小区分	カリキュラムモデル・コース名(131コース)	頁	推奨対象			
				初任層	中堅層	管理者層	中高年層

## 目的：A. 生産・業務プロセスの改善 全45コース

### 分野：生産管理

A-1 生産管理	生産・開発計画		ものづくりの仕事のしくみと生産性向上	22	◎	○	—	—
	生産・開発計画		生産性分析と向上	23	○	◎	—	—
	生産・開発計画		生産現場の問題解決	24	○	◎	—	—
	工程管理		生産性向上のための課題とラインバランス	25	○	◎	—	—
	工程管理		生産計画と工程管理	26	—	◎	○	—
	管理手法		サービス業におけるIE活用	27	—	○	◎	—
	管理手法	DX	製造分野におけるDX推進	28	—	◎	◎	—
	原価管理		原価管理とコストダウン	29	—	○	◎	—
	製品出荷・在庫管理	DX	在庫管理システムの導入	30	○	◎	△	—
	購買・原材料在庫管理・払出		購買・仕入れコスト削減	31	○	◎	△	—
購買・原材料在庫管理・払出	DX	POSシステムの活用技術	32	○	◎	△	—	

### 分野：品質保証・管理

A-2 品質保証・管理	品質保証・管理手法		品質管理基本	33	◎	○	—	—
	品質保証・管理手法		品質管理実践	34	○	◎	—	—
	品質保証・管理手法		サービスマネジメントによる品質改善と向上	35	○	◎	△	—

### 分野：流通・物流

A-3 流通・物流	流通・物流	DX	3PLとSCM	36	◎	○	—	—
	流通・物流	DX	物流のIT化	37	◎	○	—	—
	流通・物流	DX	流通システム設計	38	○	◎	△	—
	流通・物流	DX	物流システム設計	39	○	◎	△	—
	流通・物流	DX	卸売業・サービス業の販売戦略	40	△	◎	○	—
	流通・物流	DX	SCMの現状と将来展望	41	—	○	◎	—

### 分野：バックオフィス

(→企業等の組織において、事務・管理業務などを担当し、顧客に直接対応するフロントオフィスを支援する部門。人事・経理・総務・情報システム管理部門等)

A-4 バックオフィス	クラウド・IoT導入	DX	クラウド活用入門	42	△	◎	△	—
	クラウド・IoT導入	DX	IoT活用によるビジネス展開	43	△	◎	△	—
	クラウド・IoT導入	DX	クラウドを活用したシステム導入	44	△	◎	△	—
	クラウド・IoT導入	DX	IoT導入による情報セキュリティ	45	△	◎	△	—
	クラウド・IoT導入	DX	クラウドを活用した情報共有能力の拡充	46	△	◎	○	—
	クラウド・IoT導入	DX	導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用	47	—	◎	◎	—
	クラウド・IoT導入	DX	テレワークを活用した業務効率化	48	△	◎	△	—
	クラウド・IoT導入	DX	テレワーク活用	49	◎	○	—	—
	クラウド・IoT導入	DX	経理業務の効率化につながるDXの実践	50	—	◎	◎	—
	システム導入	DX	ITツールを活用した業務改善	51	△	◎	△	—
	システム導入	DX	データ活用で進める業務連携	52	—	◎	◎	—
	システム導入	DX	失敗しない社内システム導入	53	—	◎	◎	—
	システム導入	DX	企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解	54	—	◎	◎	—
	システム導入	DX	企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント	55	—	◎	◎	—
	システム導入	DX	DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入	56	—	◎	◎	—
	システム導入	DX	ベンダーマネジメント力の向上	57	△	◎	△	—
	新技術活用	DX	IT新技術による業務改善	58	—	◎	◎	—
	新技術活用	DX	AI(人工知能)活用	59	—	◎	◎	—
	新技術活用	DX	ビッグデータ活用	60	—	◎	◎	—
	新技術活用	DX	RPAを活用した業務効率化・コスト削減	61	△	◎	△	—
	新技術活用	DX	RPA活用	62	◎	◎	—	—
	新技術活用	DX	DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進	63	—	○	◎	—
	新技術活用	DX	データサイエンス入門	64	△	◎	△	—
	新技術活用		GX(グリーントランスフォーメーション)の推進	65	—	◎	◎	—
	財務管理		企業価値を上げるための財務管理	66	◎	○	—	—

## 目的：B. 横断的課題 全48コース(組織マネジメント・生涯キャリア形成)

### 分野：組織マネジメント 31コース

B-1 組織マネジメント	経営戦略	DX	IoTを活用したビジネスモデル	67	—	○	◎	—
	経営戦略		ダイバーシティ・マネジメントの推進	68	—	○	◎	—
	経営戦略	DX	ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合	69	—	◎	◎	—
	リスクマネジメント		事故をなくす安全衛生活動	70	○	◎	—	—
	リスクマネジメント		個人情報保護と情報管理	71	—	○	◎	—
	リスクマネジメント		高齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築	72	—	○	◎	—
	リスクマネジメント		リスクマネジメントによる損失防止対策	73	—	○	◎	—
	リスクマネジメント		災害時のリスク管理と事業継続計画	74	—	○	◎	—
	リスクマネジメント	DX	eビジネスにおけるリーガルリスク	75	—	○	◎	—
	リスクマネジメント	DX	ネット炎上時のトラブル対応	76	—	○	◎	—

# 生産性向上支援訓練コース一覧

2024.4 ~

大区分	小区分	カリキュラムモデル・コース名 (131コース)	頁	推奨対象			
				初任層	中堅層	管理者層	中高年層
B-1 組織マネジメント	ナレッジマネジメント	ナレッジマネジメント	77	—	○	◎	—
	ナレッジマネジメント	知的財産権トラブルへの対応(1)	78	—	○	◎	—
	ナレッジマネジメント	知的財産権トラブルへの対応(2)	79	—	○	◎	—
	組織力強化	現場社員のための組織行動力向上	80	◎	○	—	—
	組織力強化	業務効率向上のための時間管理	81	○	◎	△	—
	組織力強化	顧客満足度向上のための組織マネジメント	82	○	◎	△	—
	組織力強化	企画力向上のための論理的思考法	83	○	◎	△	—
	組織力強化	成果を上げる業務改善	84	○	◎	△	—
	組織力強化	組織力強化のための管理	85	—	○	◎	—
	組織力強化	職場のリーダーに求められる統率力の向上	86	—	○	◎	—
	組織力強化	管理者のための問題解決力向上	87	—	○	◎	—
	組織力強化	プロジェクト管理技法の向上	88	—	○	◎	—
	組織力強化	プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理	89	—	○	◎	—
	組織力強化	継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割	90	—	○	◎	—
	組織力強化	従業員満足度の向上	91	—	○	◎	—
	組織力強化	ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上	92	—	○	◎	—
	組織力強化	ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善	93	—	◎	◎	—
組織力強化	DX テレワーク業務における労務管理	94	—	◎	◎	—	
組織力強化	DX DX人材育成の進め方	95	—	◎	◎	—	
組織力強化	物流現場のリーダー育成	96	—	◎	△	—	
組織力強化	ファシリテーションを活用した合意形成の効率化	97	—	◎	◎	—	
目的：B. 横断的課題			全48コース (組織マネジメント・生涯キャリア形成)				中高年層
分野：生涯キャリア形成			17コース				スタッフ
B-1 組織マネジメント	役割の変化への対応	ミドル 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成	98	—	—	—	1
	役割の変化への対応	ミドル チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割	99	—	—	—	1
	役割の変化への対応	ミドル 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割	100	—	—	—	2
	役割の変化への対応	ミドル 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法	101	—	—	—	2
	役割の変化への対応	ミドル SNSを活用した相談・助言・指導	102	—	—	—	2
	役割の変化への対応	ミドル フォロワーシップによる組織力の向上	103	—	—	—	2
	役割の変化への対応	ミドル 経験を活かした職場の安全確保(未然防止編)	104	—	—	—	1
	役割の変化への対応	ミドル 経験を活かした職場の安全確保(対策編)	105	—	—	—	2
	技能・ノウハウ継承	ミドル クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有	106	—	—	—	2
	技能・ノウハウ継承	ミドル 職業能力の整理とノウハウの継承	107	—	—	—	1
	技能・ノウハウ継承	ミドル 職業能力の体系化と人材育成の進め方	108	—	—	—	2
	技能・ノウハウ継承	ミドル 経験に基づく営業活動の見える化と継承	109	—	—	—	1
	技能・ノウハウ継承	ミドル 効果的なOJTを実施するための指導法	110	—	—	—	1
	技能・ノウハウ継承	ミドル ノウハウの継承のための研修講師の育成	111	—	—	—	2
	技能・ノウハウ継承	ミドル 作業手順の作成によるノウハウの継承	112	—	—	—	2
技能・ノウハウ継承	ミドル 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(実施編)	113	—	—	—	1	
技能・ノウハウ継承	ミドル 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(点検編)	114	—	—	—	2	
目的：C. 売上増加			全17コース				
分野：営業・販売							
C-1 営業・販売	顧客拡大	提案型営業手法	115	◎	○	—	—
	顧客拡大	ビジネス現場における交渉力	116	◎	○	—	—
	顧客拡大	提案型営業実践	117	○	◎	—	—
	顧客拡大	DX マーケティング志向の営業活動の分析と改善	118	△	◎	○	—
	顧客拡大	DX 統計データ解析とコンセプトメイキング	119	△	◎	○	—
	顧客拡大	DX オンライン営業技術	120	◎	◎	—	—
	顧客情報	DX 顧客分析手法	121	△	◎	○	—
	顧客情報	DX 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析	122	△	◎	○	—
分野：マーケティング							
C-2 マーケティング	概論	実務に基づくマーケティング入門	123	◎	○	—	—
	概論	マーケティング戦略概論	124	○	◎	—	—
	顧客拡大	マーケット情報とマーケティング計画(調査編)	125	◎	○	—	—
	顧客拡大	マーケット情報とマーケティング計画(販売編)	126	◎	○	—	—
	顧客拡大	DX インターネット・マーケティングの活用	127	△	◎	○	—
分野：企画・価格							
C-3 企画・価格	サービス・商品開発	製品・市場戦略	128	△	◎	○	—
	サービス・商品開発	新サービス・商品開発の基本プロセス	129	△	◎	○	—
分野：プロモーション							
C-4 プロモーション	販売促進	DX プロモーションとチャンネル戦略	130	△	◎	○	—
	販売促進	DX チャンスをつかむインターネットビジネス	131	△	◎	○	—

※受講料はコースや受講時間(6~30時間)によって異なります。2,200円~6,600円/人(税、教材費込)となります。「人材開発支援助成金」の対象となる訓練です。  
 ※オーダーコース(企業単位)での受講をご希望の場合、当センターまでお問い合わせください。

大区分	小区分	カリキュラムモデル・コース名(131コース)	頁	推奨対象
目的：D IT業務改善 全21コース				
分野：ネットワーク				
D-1 ネットワーク	ネットワーク活用	DX ワイヤレス環境に必要な無線LANセキュリティ	132	ITを活用した業務改善に取り組む方
	ネットワーク活用	DX 社内ネットワークに役立つ管理手法	133	
分野：データ活用				
D-2 データ活用	表計算ソフト活用	表計算ソフトを活用した業務改善	134	ITを活用した業務改善に取り組む方
	表計算ソフト活用	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	135	
	表計算ソフト活用	表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化	136	
	表計算ソフト活用	DX 効率よく分析するためのデータ集計	137	
	表計算ソフト活用	DX ピボットテーブルを活用したデータ分析	138	
	表計算ソフト活用	DX 品質管理に役立つグラフ活用	139	
	表計算ソフト活用	DX 表計算ソフトを活用した統計データ解析	140	
	表計算ソフト活用	DX 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	141	
	データベースソフト活用	DX データベースを活用したデータ処理(基本編)	142	使用ソフト データベースソフト (Access等)
	データベースソフト活用	DX データベースを活用したデータ処理(応用編)	143	
	データベースソフト活用	DX データベースを活用した高度なデータ処理	144	
	ワープロソフト活用	業務効率を向上させるワープロソフト活用	145	使用ソフト ワープロソフト (Word等)
分野：情報発信				
D-3 情報発信	プレゼンテーションソフト活用	相手に伝わるプレゼン資料作成	146	ITを活用した情報発信に取り組む方
	インターネット活用	集客につなげるホームページ作成	147	
	インターネット活用	DX SNSを活用した情報発信	148	
	インターネット活用	DX オンラインプレゼンテーション技術	149	
分野：倫理・セキュリティ				
D-4 バックオフィス	倫理・セキュリティ	DX 脅威情報とセキュリティ対策	150	ITにおけるセキュリティ対策に取り組む方
	倫理・セキュリティ	DX 情報漏えいの原因と対応・対策	151	
	倫理・セキュリティ	DX テレワークに対応したセキュリティ対策	152	

より専門的なご相談をご希望の場合は、連携する「山形よろず支援拠点」(山形産業創造支援センター内)への橋渡しをいたします。  
賃金引き上げや労務管理については「山形働き方改革推進支援センター」(山形県社会保険労務士会:山交ビル4F)へ橋渡しいたします。ご相談ください。

## ▷ 「生産性向上支援訓練」ご利用にあたっての注意点

- 訓練内容や受講者数によっては、実施機関の決定に時間がかかる場合がありますので、お早めにご相談ください。  
**(※開催までには、各種調整や指導内容の要望確認・調整のための準備期間(2~3ヶ月程度)を要します。)**
- **予算に限りがありますので、年度中に開講できない等ご希望に添えない場合があります。**
- 受講申込については、受講料のお支払いをもって完了となります。
- 受講者の変更や取消は可能ですが、所定の期日までに手続きがない場合は、受講料の全額をご負担いただきます。

access



## 山形職業能力開発促進センター ポリテクセンター山形

生産性向上人材育成支援センター  
〒990-2161 山形県山形市漆山1954  
TEL:023-686-2008 FAX:023-686-2808

- 電車の場合  
JR奥羽本線漆山駅下車 徒歩約15分
- お車の場合  
山形自動車道 山形北I.Cから国道13号線を  
天童方面へ約3km  
→コスモ石油(遠藤商事(株)さま)交差点を  
左折(所要時間 約5分)  
※無料駐車場完備



ポリテクセンター山形

